

# 島根県益田市小野地区

地域づくりのテーマ:「海・山の恵みを活かす小野の里」



## ①地区の概要

### 【地区の現況】

人口:1,382人 世帯数:637世帯  
高齢化率:49.57% (令和4年1月末現在)

### 【地区の魅力】

小野地区は、島根県西端に位置し、海岸沿いで山口県萩市と接しており、古来「柿本人麿」生誕地として传承されている。  
益田十景にも2ヶ所が選ばれており、人形峠から見る雄大な景観と三里ヶ浜の観音岩から見る夕日は絶賛され、その他小浜の海岸は、東山魁夷画伯が皇居新宮殿及び奈良唐招提寺の壁画のモチーフにした地である。(写真は観音岩からの夕日)

### 【地区の課題】

少子・高齢化の進行に伴い、拠点となる生活ゾーンの本機能が消失してきており、とりわけ診療施設及び生活用店舗が減少し、生活不安が拡大している。

## ②実施団体の概要

### 【団体の名称】

夢あふれる小野の里

### 【構成団体、構成員】

- 各自治会の会長・副会長
- 地区老人クラブ連合会会長
- 地区食生活改善推進協議会会長
- 地区民生児童委員協議会民生児童委員(女性委員)
- 交通安全協会支部長
- 地区青少年健全育成協議会会長
- 地区更生保護女性会会長
- 地区健康と福祉を推進する会会長
- 商工会支部代表
- 小野中PTA会長
- 一般会員
- 地区民生児童委員協議会会長
- 地区社会福祉協議会会長
- 自主防災組織連絡協議会会長
- 益田市消防団第14分団長
- 地区交通安全協議会会長
- 地区安全を守る会会長
- 地区つろうて子育て協議会代表
- 学校再編対策協議会会長
- 子ども会代表
- 地区人権・同和教育推進協議会会長

### 【団体の組織図】

#### 《役員会・運営委員会の構成》

(役員会)  
 会長・副会長・事務局長  
 理事(4名)・部長(3名)  
 副部長(3名)

#### 《運営委員会》

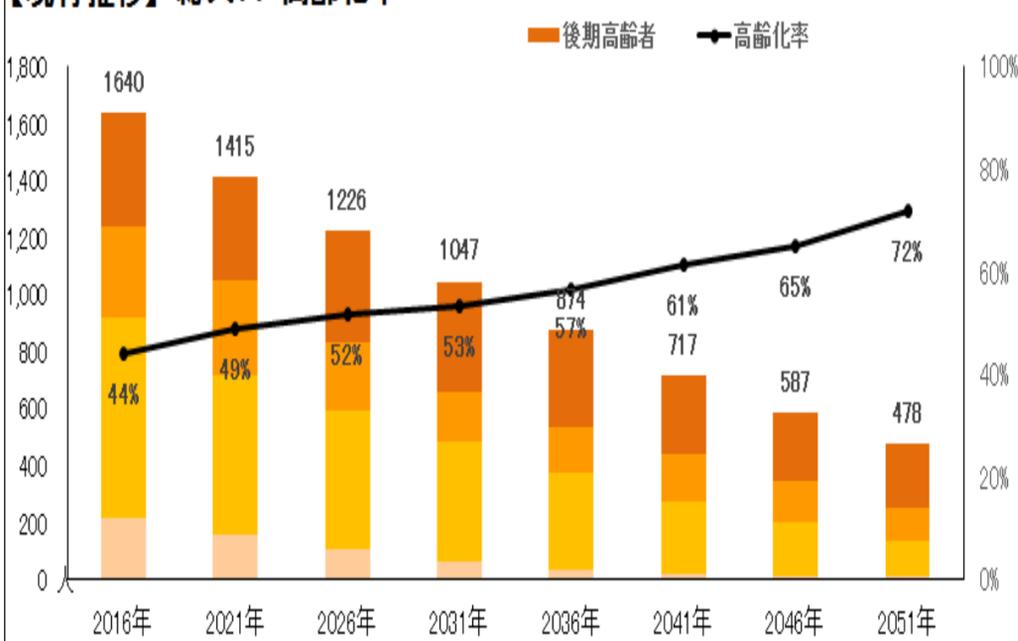
構成員  
(団体代表)  
35名

構成員  
(一般)  
15名

【サポート】  
小野公民館

## ③地区の人口シミュレーション(2016-2021)

### 【現行推移】総人口・高齢化率



資料:島根県中山間地域研究センター「2021人口推計シート」

## ④地域の魅力化に向けた取組

### ■ 小野探訪ウォーキング

平成27年度から毎年各地区持ち回りで会場を設定し、取組んでいる。(令和2年度、3年度はコロナ禍のため中止)

### ■ おの産直市

令和元年度より本格的に取組を開始し、当面は年間3回の開催を目標としている。

(令和2年度、3年度はコロナ禍のため1回ずつ実施)

### ■ 「子ども見守り活動」の実施

令和2年度から活動を開始した。

### ■ 「草刈り隊」の活動開始

令和2年度から活動を開始した。

### ■ 休日カフェ

平成30年度から、地区内有志の方による「まるCafe」を開始した。(令和2年度、3年度はコロナ禍のため活動を休止)

※詳細については次ページに掲載。

## 団体長の写真



## 【団体長メッセージ】

コロナ禍で活動が大きく制約された4年目、5年目でした。第1次地域づくりの5年間を総括するとともに第2次の3か年計画立案のために会合を重ねた1年間でした。明るい話題として、へき地巡回診療所が9月から小野公民館で月2回のペースで開設され、安全・安心度の向上につなげたいものです。他方、人口減に伴う鳥獣被害対策も他所事ではなくなりました。「海・山の恵みを活かす」ために、里山の竹林雑木保全や海浜の観光資源化も視野に入りたいものです。  
(夢あふれる小野の里 会長 大賀 敏郎)

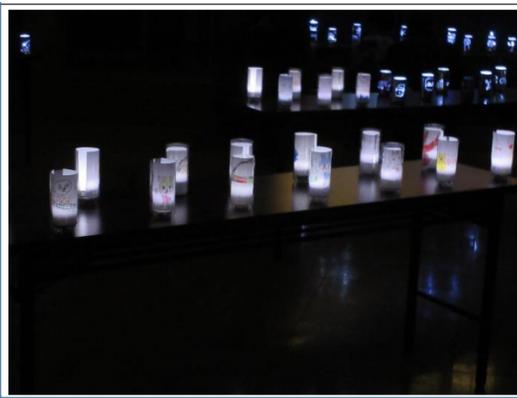
# 島根県益田市小野地区

⑤こんなことが話し合われています。



## 【役員会】

「第1次地域づくり計画」が最終年度を迎え、次年度以降の「第2次地域づくり計画」を策定するにあたり、各部会でまとめられた事業計画(案)等について、熱心な討議を行った。



## 【防災環境部の会議・取組】

防災意識向上に向けた取組みとして、戸田小学校児童に「防災標語」を作成依頼し、作品を掲示板に掲示した。若者の活動として、灯籠に灯りを灯すイベントを開催し、同部会において支援した。



## 【健康福祉部の会議・取組】

地区内施設に設置されているAEDの室外管理に向けて、昨年度から取組みを実施しており、残り2施設に専用ボックスを設置した。また、「AEDマップ」を作成し、設置状況を地区民に周知した。



## 【生涯学習産業部の会議・取組】

生涯学習産業部では、主に「小野探訪ウォーキング」や「おの産直市」の実施計画等について、協議を行った。

⑥こんな地域づくりを行なっています。



## ■ 「小野地区草刈り隊」の活動 (防災環境部会の取組)

独居高齢者世帯が増えており、家周辺の草刈等の環境整備を支援をすることを目的として、令和2年度より「小野地区草刈り隊」の活動を開始した。

各自治会より隊員を選任し、要望に沿って作業を実施している。

\* 有料実施

## ■ 「子ども見守り活動」の実施 (防災環境部会の取組)

地元戸田小学校児童の登下校時の見守りや、日常生活時における「ながら見守り」等を活動内容として、令和2年度より「小野地区子ども見守り隊」活動を実施している。各地区において選任された隊員さんが、コロナ禍にも負けず連日子どもたちと大きな声で「あいさつ運動」を展開されている。

## ■ 「おの産直市」の取組 (生涯学習・産業部会の取組)

前年度同様に「新型コロナウイルス感染予防」を考慮し、感染状況が安定している12月に第1回目となる「産直市」を実施した。

好天に恵まれ、久々のイベント開催ということもあり、市内外から約150名の方が来場者された。出品された殆どの産物等が売り切れとなる賑やかなイベントであった。

## ■ 「まるCafe」の実施

地区内有志の方々が積極的に協議を重ね準備を進めてきたが、昨年度に続き「新型コロナウイルス感染防止対策」を考慮し、今年度も開店しないことを決定した。



## ■ 「へき地巡回診療所」の開設

本会設立当初より、診療所開設検討委員会を設置し、地元への医療機関設置に向けて益田市及び保健所等関係機関と協議を重ねてきたが、本年9月から小野公民館を診療所として、毎月2回(隔週)の診療を開始した。

定期的に投薬治療を希望される複数の方が利用されている。

(写真は開設セレモニーの様子)

お問い合わせ先

夢あふれる小野の里

〒699-3763

益田市戸田町イ501番地

電話・FAX: 0856(28)0001

フェイスブック: @hitomaro201707